インバータ
Z-LIGHT

(95-08)
保管用

Z-208 Z-309
取扱説明書

＝Ｚライトをご使用になる前に一度お読みください＝

このたびは、山田照明Ｚライトをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書には、Ｚライトの使い方やお手入れの方法など、Ｚライトを正しく安全にお使いいただくために必要な事柄が書かれてあります。

なお、この取扱説明書の説明図は、Ｚ－２０８を例としております。
お買い求めいただいた商品と説明図が一部異なる部分がございますが、あらかじめご了承ください。

●この取扱説明書を必ずお読みになり、正しくご使用ください。
●小学生以下のお子さんがお使いになる場合には、保護者の方がこの取扱説明書をお読みになり、正しい使い方や、やってはいけないことなどをお子さんに説明してあげてください。
●この取扱説明書は、大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

※ご使用にあたり※
インバータＺライトの近くで、ラジオやテレビ等を使用されますと、雑音が入る場合があります。
また、インバータＺライトの近くで赤外線リモコン式のテレビ等を使用するのはお避けください。リモコンが動作しない場合があります。このような場合には、Ｚライトをラジオ・テレビ等から遠ざけてご使用ください。

■はじめに

この取扱説明書には、つぎの事柄が書かれています。

a）仕様・・・・・・・・・・・・このＺライトに使用できるランプの型式名称が書いてあります。
b）ご使用上の注意・・・・・・Ｚライトをお使いいただくに当り、注意していただきたいことが書いてあります。
c）各部の名称・・・・・・・・Ｚライトの各部分の名称が書いてあります。
　この取扱説明書では、この項目で説明した名称を用いて書いてあります。
d）Ｚライトのセット・・・・・付属クランプの取り付け方とＺライトのクランプへのセットについて書いてあります。
e）使い方・・・・・・・・・・Ｚライトの使い方とアームの調節のしかたについて書いてあります。
f）ランプの交換方法・・・・・ランプの交換方法について書いてあります。
g）お手入れ・・・・・・・・・お手入れの方法について書いてあります。
h）別売オプション・・・・・・別売のオプションを紹介します。
i）こんなときには・・・・・・ご使用中に困ったときやふだんと違った状態になったときにご覧ください。
　修理依頼をされる前にご確認ください。

a 仕　様

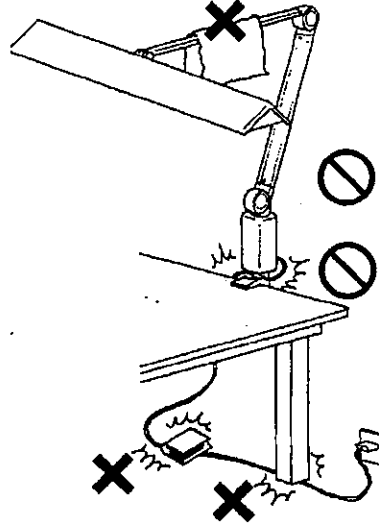
品　番	定格電圧	定格周波数	適合ランプ	重　量
Ｚ－２０８	ＡＣ１００Ｖ	５０Ｈｚ／６０Ｈｚ共用	FL20SS・EX/18タイプ　１灯	1.9kg
Ｚ－３０９			FL15EXタイプ　２灯	1.9kg

⚠警告

⚠ クランプの取り付けは、本取扱説明書にしたがい、確実に行なってください。
★クランプの取り付けが悪いと、倒れたり落ちたりして、火災やけが、器具の破損の原因となります。

器具の改造や構成部品の改造、変更はしないでください。

★火災や感電事故の原因となります。

アームにタオルなどを掛けないでください。
★アームやジョイント部分を傷め、故障の原因となります。

電源コードを無理に曲げないでください。

電源コードを机と壁の間に挟まないでください。
★コードを損傷し、火災や感電事故の原因となります。

⚠警告

セードの放熱穴や隙間から、異物を入れないでください。
★感電事故の原因となります。

一般屋内用器具です。
屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

⚠ 傷んだコード（芯線の露出、断線など）は、そのまま使用せず、直ちに電気店に交換をご依頼ください。

★傷んだままで使用を続けると、火災や感電事故の原因となります。

水洗いしないでください。
お手入れの仕方は、『お手入れ』の項目を参照してください。
★感電事故や漏電、絶縁不良の原因となります。
★金属部分が錆びる原因となります。

コードに物を載せたり、コードを踏んだりしないでください。
★コードを損傷し、火災や感電事故の原因となります。

⚠ 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生したら、直ちにスイッチを切り電源プラグを抜いてください。
異常状態がおさまったことを確認してから、電気店に修理を依頼してください。

⚠警告

不安定な場所に設置しないでください。

★倒れたり、落ちたりして、火災やけがの原因となります。

布や紙などの燃えやすいもので覆わないでください。

★火災の原因となります。

カーテンなどの燃えやすい物の近くで使用しないでください。

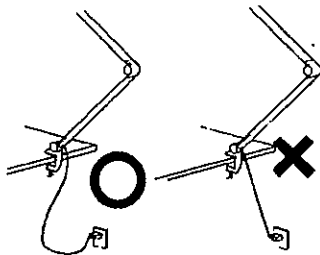
★火災の原因となる場合があります。

⚠注意

ランプを交換する際は、『a：仕様』欄の適合ランプを確認の上、正しいランプを使用してください。
★指定以外のワット数のランプは、ランプの全長が異なるため、器具に取付けることができません。

ランプの交換やお手入れの際は、必ず電源プラグを抜いてください。

★感電事故の原因となります。

コードは余裕をみて使用してください。
★コードを引っ張るとコードを傷め、ショートによる火災や感電事故の原因となることがあります。

この器具は交流100V専用です。
交流100V以外の電圧で使用しないでください
★火災や感電の原因となることがあります。

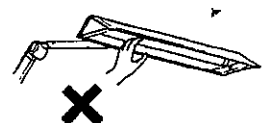
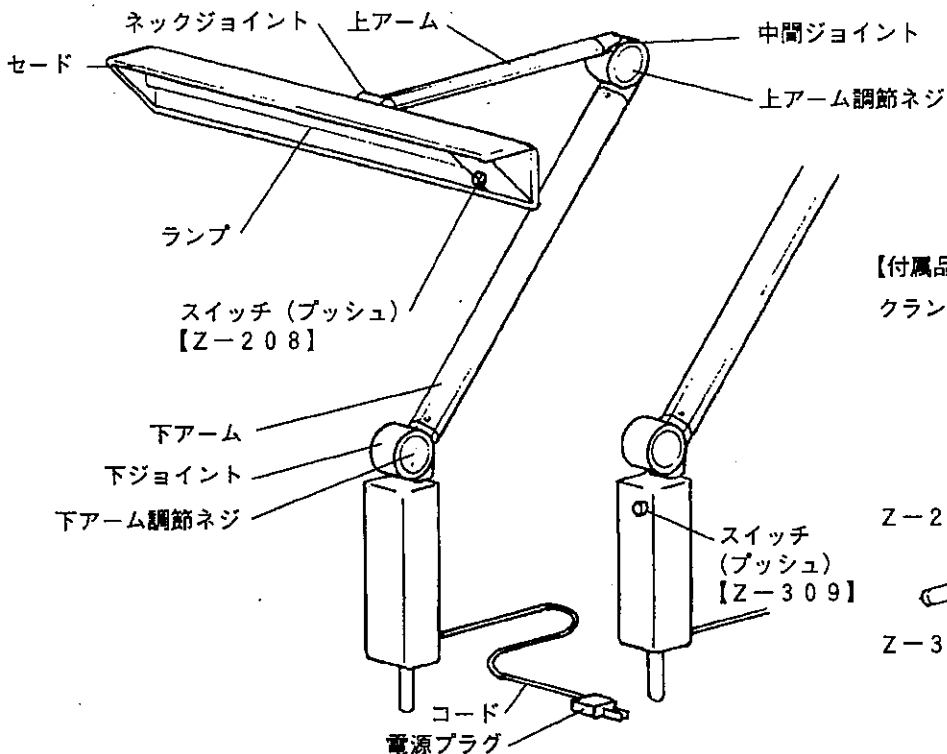
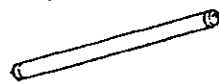
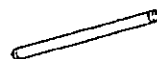
電源プラグの抜き差しは電源プラグを持って行なってください。

★コードを引っ張るとコードを傷め、ショートによる火災や感電事故の原因となることがあります。

点灯中や消灯直後に、セードの内側に触れたり、ランプに触れたりしないでください。

★火傷の原因となります。

各部の名称

万一、不足している部品などがあった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業窓口までご連絡ください。 Z-208 Z-309

＊付属のクランプは、お買い上げの時期によって“Z－A9”タイプが付属している場合があります。
（機能は“Z－A1”と同等です。）

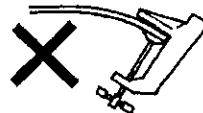
d Zライトのセット

◆付属クランプの取り付け

⚠注意
- ●付属のクランプ（Z－A1）がセットできる板の厚みは、55mmまでです。
- ●別売のクランプの取り付け方は、クランプに同梱されている説明書にしたがってセットしてください。
- ●不安定な物にはセットしないでください。転倒や脱落などの恐れがあります。

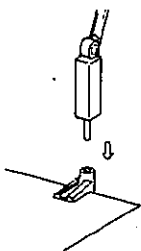
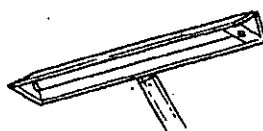
1．クランプのセット金具を挟み込む板の厚みより広くなるように緩めます。

2．クランプをセットする板にしっかりくわえさせます。

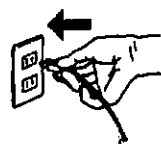
3．クランプのセット金具を締め込みます。

◆Zライトのセット

1．クランプにZライトを差し込みます。

⚠注意 クランプには完全に差し込んでください。

★差し込みが不十分な場合、器具がぐらついたり、クランプからはずれる危険があります。

2．ランプがセットされていることを確認します。
（ランプは、セットして出荷されています。）

⚠注意 Z－309の場合、ランプは、必ず2本セットしてください。

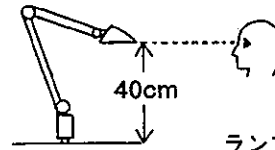
★1本だけで使用するとインバータの故障の原因になる場合があります。

3．電源プラグをコンセントに差し込みます。

⚠注意 点灯中や消灯直後に、セードの内側に触れたり、ランプに触れたりしないでください。

★火傷の原因となります。

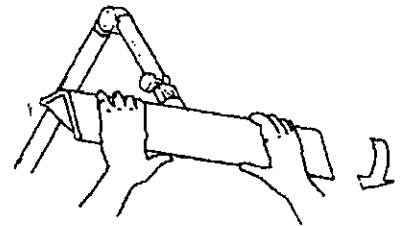
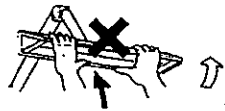
◆スタンドの正しい使い方　【目の疲れを少なくするために】

●部屋全体の照明とあわせて使いましょう。
★スタンドだけでは部屋に明暗の差ができて目が疲労しやすくなります。

●スタンドは机の左斜め前方に置いて使用してください。（右ききの場合）

ランプが直接目に入らないようにセードの角度を調節して使ってください。

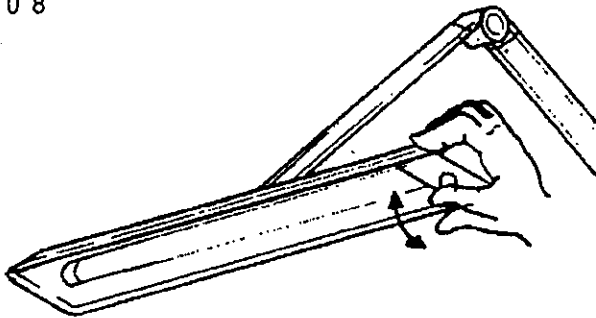
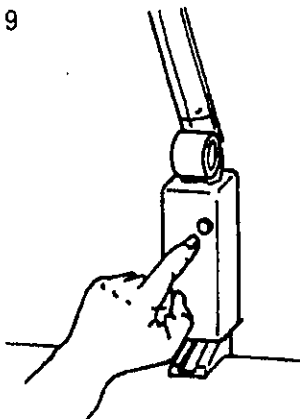
◆セードの位置（照射方向）の調節

セードの位置（照射位置）や向き（照射方向）を調節するときには、図のようにセードを持って行います。

⚠注意 セードの内側に指を入れないでください。
★火傷する危険があります。

◆スイッチ操作

⚠注意 スイッチの操作は、ゆっくり確実に行ってください。
操作が早すぎたり、乱暴に操作したりすると、スイッチの故障の原因となります。

●スイッチを押すごとに『ON－OFF』を繰り返します。

Z－208

Z－309

◆ジョイントの調節

アームの動きがきつい場合や、逆に緩すぎる場合には、各部のジョイントのネジを調節してください。

セードの上下方向の動きはネックジョイントのネジで調節します。

上アームの上下方向の動きを調節するには、中間ジョイントのネジで調節します。

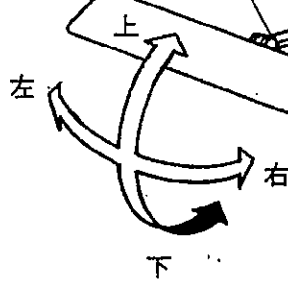
中間ジョイント

ネックジョイント

上

左

右

下

●調節方法

①マイナスドライバー等でジョイントのキャップをはずします。

中間ジョイント
下ジョイント

ネックジョイント

②調節ネジを回します。
左（反時計まわり）に回すと”ゆるみ”ます。
右（時計まわり）に回すと”しまり”ます。

③キャップをジョイントにはめます。

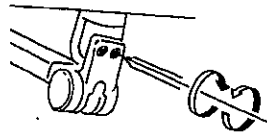
セードの左右方向の調節

セードの左右方向の動きは、出荷時に適切な固さに調節されています。長い間お使いになり緩くなった場合に調節してください。

●調節方法

ネックジョイントの下側のネジ2本を均等に少しずつ締め込み適切な固さに調節します。

下ジョイント

下アームの動きは、下ジョイントのネジで調節します。

f ランプの交換方法

ランプのチラツキが目立つようになった場合や、ランプの両端が黒ずんできた場合は、ランプの寿命です。
新しいランプと交換してください。

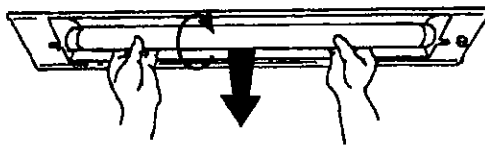
⚠注意

ランプを交換する場合は、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントより抜いてから行なってださい。
★感電事故の原因となります。

スイッチを切った直後のランプは熱くなっていますので、絶対に素手で触らないでください。
冷えてから交換するかまたはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。

適合ランプ以外のランプは使用できません。必ず『a仕様』欄の適合ランプを使用してください。
★指定以外のワット数のランプは、ランプの全長が異なるため、器具に取り付けることができません。

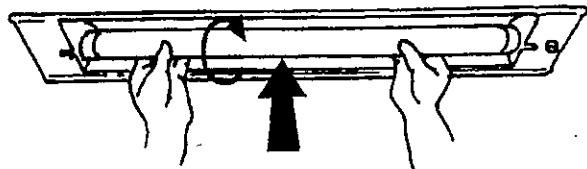
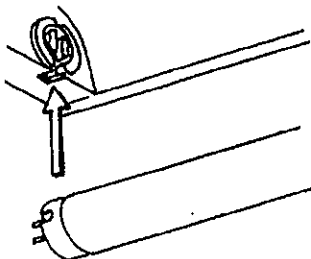
◆ランプのはずしかた

1．スイッチを切り、電源プラグを抜きます。
2．ランプを『カチッ』と音がするまで（90゜ほど）回します。
3．そのまま下に降ろします。

◆ランプのセットのしかた

1．ランプのピンをソケットの溝に沿って奥まで挿入します。
2．ランプを『カチッ』と音がするまで（90゜ほど）回します。

⚠注意　Z－309の場合、ランプは必ず2本セットしてください。
★1本だけで使用すると安定器の故障や短寿命化の原因となる場合があります。

g お手入れ

★常に良い状態でお使いいただくために、半年または一年に一度は掃除することをお勧めします。

⚠注意

必ず電源プラグを抜いてください。

★感電事故の原因となります。

シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。

★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

濡れた手で触らないでください。

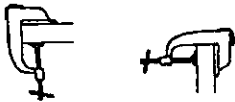
★感電事故の原因となります。

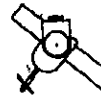
1．スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
2．中性洗剤を溶かした水に布をひたし、よくしぼってから汚れを拭き取ります。
3．ランプをはずして、セードの内側とランプの汚れも拭き取ります。
4．からぶきをして、水気を拭き取ります。

h 別売オプション

【付属のクランプ（Z-A1）以外に横付け用クランプや固定ベースをご用意しています】

◆クランプ◆

Z－A４
縦、横取り付け兼用型
板厚：55mmまで

Z－A５
製図板用　上面取り付け用
板厚：55mmまで

Z－A７
トラック式製図板用
側面取り付け用
板厚：36mmまで

◆固定ベース◆

Z－A２
卓上固定用
木ネジ２本付き

⚠注意
壁付け用の「Z－A３」は、使用できません。

i こんなときは

●ランプが点灯しない	・スイッチを正しく操作していますか。	スイッチは、最後まで押し込んでください。
	・電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	コンセントを確かめてください。
	・コードが傷んでいませんか。	芯線が露出している場合や、コードに傷がある場合には、修理を依頼してください。
	・ランプは正しくセットされていますか。	『ｆランプの交換方法』を参照してランプをセットし直してください。
	・ランプが切れていませんか。	新しいランプと交換してみてください。
●点灯しにくい ●ランプの両端が極端に黒ずんでいる	・ランプの寿命です。	新しいランプと交換してください。

ここまで点検してもランプが点灯しないときには、電源プラグを抜いて販売店もしくは、最寄りの山田照明営業窓口にご相談ください。